

3人4脚



R4. 10/7(金) 第7号
二宮西中学校学校だより
発行者: 和田 智司

秋麗祭まで Just 1 週間!!

秋麗祭まで残すところちょうど1週間となりました。中間テストが終了してから秋麗祭のムードがだんだんと上昇してきます。昼休みや帰りの会の後に聞こえる伴奏や合唱も、だんだんと上達してきています。また、どのクラスも切り絵の制作に熱心に取り組んでいます。

土日祝日の休みの日を除くと、実際に準備・練習ができるのはあと4日だけです。残された4日を有効に使い、具体的にどのように取り組んでいったらよいのかについてしっかり考え準備に取り組んでほしいと思います。



なお、9/20(火)の「令和4年度 学校へ行こう週間及び Night gallery」の文書でお伝えしましたが、今年度も昨年度同様、保護者の皆様には「Night gallery」という形での観覧とさせていただきます。お忙しいこととは思いますが、ぜひ当日の夕方に二宮西中学校に足をお運びください。素晴らしい生徒の作品が見られること間違いなしです。見学時間は、午後5時から8時(午後8時最終退出)となっています。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

「率先避難」・・・自分の命は自分で守る！

『生徒・保護者そして地域 3人4脚で取り組む防災教育 ～助けられる人から助ける人へ～』

9/22(木)に森本晋也先生を講師に招聘し防災講演会を実施しました。森本先生は、2010年3月まで岩手県釜石東中学校で教員として防災教育を担当されていました。現在は文部科学省の安全教育調査官です。『生徒・保護者そして地域 3人4脚で取り組む防災教育 ～助けられる人から助ける人へ～』の演題でお話をいただきました。保護者そして地域の方々も一緒に体育館そしてオンライン配信で学びました。



生徒会本部役員が中心となり講演会を進行してくれました。森本先生は、最初に二宮町の豊かな自然の恵みと豊かな生活・文化、および時に私たちに襲う自然災害についてお話をされました。その後、東日本大震災の津波の被害を通じて釜石東中の子どもたちから学んだことについて説明してくれました。さらには津波だけではなく、地震や大雨さらには土石流についてもわかりやすく説明してくれました。最後は「二宮町ハザードマップ」について触れ

ながら「率先避難」の大切さを熱く語ってくれました。

講演会終了後、生徒会長の栢沢さんより次のようなお礼のことばがありました。とても素晴らしい謝辞でしたので紹介します。

森本先生、本日は大変お忙しい中、本校にご来校いただき、すばらしいご講演を賜りまして誠にありがとうございます。ご講演を聴いて「自分の命は自分で守ること」が大切だと分かりました。皆さんも一度は聞いたことがあると思います。「自分の命を自分で守る



防災

こと」は、「他の人の命を守ることに」つながるということを私はさらに実感しました。実体験を基にされたお話だったので、より身近に感じることができました。

自分の命を自分で守るためには、日ごろから防災について考えることが大切だと思います。その一歩としていつも学校で行っている避難訓練の時、私たちに最も適している避難経路や避難場所の確認をしてみましょう。また、災害があったときは、周りの「大丈夫」という言葉や考え・行動に惑わされないことも大切だと分かりました。率先して避難するなど行動を起こしてみたり、日頃から防災について考えることで「自分の命を自分で守ること」ができると思いました。

最後になりましたが、森本先生の益々のご活躍をお祈りしております。本日は大変ありがとうございました。お礼の気持ちを込めて、今一度大きな拍手を、参加者全員でお願いいたします。

今回の防災講演会を実施できたのは、二宮町役場防災安全課の皆様のおかげです。心から感謝申し上げます。・・・生徒たちの聴く態度も実に素晴らしかったです。参加者全員が間違いなく充実した学びができたと感じました。

一秒の言葉

小泉 吉宏

「はじめまして」

この一秒ほどの言葉に、
一生のときめきを感じる
ことがある。

「ありがとう」

この一秒ほどの言葉に、
人のやさしさを知る
ことがある。

「がんばって」

この一秒ほどの言葉に、
勇気がよみがえってくる
ことがある。

「おめでとう」

この一秒ほどの言葉に、
幸せにあふれることがある。

「いじめなさい」

この一秒ほどの言葉に、
人の弱さを見ることがある。

「さようなら」

この一秒ほどの言葉が、
一生の別れになることがある。

一秒に喜び、一秒に泣く。
一所懸命、一秒。



アナウンサーは放送で原稿を読むとき100字を20秒で読むそうです。となると、5字は一秒、つまり、5音で一秒となります。小泉吉宏さんの一秒の言葉という詩を紹介します。この6つの一秒の言葉、誰もが言ったことのある言葉です。どの言葉もまわりの人に対して、いろいろな思いを込めて言う言葉です。たった一秒の短い言葉でも、人の心を温かくすることができます。



一方、同じ一秒でも相手を傷つけるネガティブな言葉がたくさんあります。これらは、ナイフのような言葉であり、相手との関係を断ち切る言葉です。普段、何気なく使っている言葉こそ、大切にしなければならぬし、心を込めて使わなければいけません。

たった一秒の言葉が、時には人の心や人生を幸せにします。逆に、何気なくはなった一秒の言葉が、自分の気づかないところで人の心を傷つけたり、人生をよくない方向に導いたりします。一秒の言葉には大きな力があります。人からどんな言葉をかけられたら温かくうれしい気持ちになるのかよく考えて、会話したいものですね。

毎日の積み重ねを大切に!!

～短い時間であっても毎日継続すると必ず力につながる～

中間テストが終了し、各教科で答案用紙が返却されました。私の高校時代の剣道の先生に「人は忙しい、忙しいとよく言うが、どんなに忙しくても1日に30分程度の自分の時間はとれる。」と言われたことが今でも鮮明に記憶に残っています。

短い時間でもよいので、生徒たちにはとにかく毎日机に向かって欲しいと思います。たとえ短い時間であっても、毎日継続することは、必ず力につながります。期末テストまで1日も欠かすことなく机に向かえたら、絶対に結果としてあらわれると私は確信しています。

